

## 経営発達支援計画の評価

小規模事業者の持続的発展を目的とした、経営発達支援計画の申請について昨年4月22日に国から認定を受けた。それに伴い平成28年度は、伴走型小規模事業者支援推進事業(伴走型補助金)等を活用し経営発達支援事業を実施してきた。

### 1 経営発達支援計画の事業内容と実施状況について

#### 【経営発達支援計画の目標】

「売上高の減少」「商圏の衰退」「小規模事業者の減少」等、小規模事業者を取り巻く環境が厳しくなる中で、管内の小規模事業者の持続的発展に向けた経営発達支援事業を計画的かつ着実に実施していく。経営発達支援事業を実施するにあたり、島根県、安来市、その他関係支援機関と密接に連携し、小規模事業者への事業計画策定、販路開拓、創業・経営革新や事業承継の推進、地域経済振興事業の支援を取り組んでいく。

#### 【事業内容と実施状況・評価】

- ※評価は4段階
- A 大変効果があった
  - B まあまあ効果があった
  - C あまり効果がなかった
  - D まったく効果がなかった

#### ①地域の経済動向調査

地域の経済動向について、四半期毎に調査・分析を行い、各業種の経営状況を把握し、景況動向を情報提供する。(定量目標 調査件数 15事業所 調査回数 4回)

##### ・実施状況

調査件数 7事業所 調査回数 4回

本年度は県連に対して報告している7事業所に対して調査を実施したが、年度途中からの件数増加の依頼について準備が整わず、調査件数については目標を下回った。

・評価 C

#### ②小規模事業者の経営状況の分析

小規模事業者が抱える問題を巡回訪問等により的確に捉え、現在の経営状態・今後の方向性を導く経営分析を行う。(定量目標 経営分析件数 15件 財務分析システムによる件数 20件)

##### ・実施状況

専門家派遣による分析実施件数 14件、補助金申請等計画書作成時に実施した分析件数 40件

伴走型補助金を活用し専門家を派遣、企業ヒアリングを実施することにより、経営状況の分析を実施、また、小規模事業者持続化補助金・ものづくり補助金等の申請書作成時に企業の経営状況を把握するため、経営指導員が財務分析システム等を活用し経営分析を実施した。

・評価 B

### ③事業計画の策定支援

小規模事業者が経営の持続的発展を図るために必要な経営計画を策定する。

(定量目標 事業計画策定件数 20件 セミナーの開催 3回)

創業希望者の発掘・創業へ向けての支援計画を策定。また、第二創業・経営革新を積極的に推進・支援する。(創業予定者支援 3件、経営革新支援 3件)

#### ・実施状況

専門家派遣による事業計画策定件数 14件 補助金申請等による事業計画策定件数 40件

経営計画策定事業所 30事業所 (1事業者において複数事業計画を策定しているため)

経営力強化セミナー (受講者 23名)・事業承継セミナー (受講者延べ 24名) の実施

創業者支援件数 2事業所、経営革新認定件数 4事業所

伴走型補助金・経営力強化アドバイザー等を活用し、事業計画の策定を実施した他、経営指導員による計画書作成を実施し、目標件数を大きく上回った。

また、セミナーについても講師として(株)アテナソリューション代表取締役立石裕明氏を迎え、多くの受講者があった。

創業者支援については飲食店関係の開店に係る計画の策定を実施、また、ものづくり補助金等の申請時に併せて経営革新認定の支援についても実施し、いずれも認定された。

・評価 A

### ④事業計画策定後の実施支援

事業計画策定後のフォローアップについて、関係諸団体と連携しながら指導・助言を行い、事業の持続的発展を図っていく。(定量目標 20件)

創業・第二創業後の支援について、事業を軌道に乗せていくためのフォローアップを実施。

#### ・実施状況

経営指導員によるフォローアップ 20件

持続化補助金・ものづくり補助金・夢追人支援事業等の採択された事業計画等の実施についてフォローアップを実施、併せて実績報告等の作成支援を行った。

創業関連についても、地域商業再生支援資金等を活用した開業に係るフォローアップを実施した。

・評価 A

### ⑤需要動向調査の実施

小規模事業者の販売する商品・サービス等の需要動向に関する情報の収集、整理、分析を行います。(定量目標 調査回数 4回 商勢圏実態調査の実施、調査内容の報告)

#### ・実施状況

市場情報評価ナビ Miena 導入による域内市場調査の実施 (経営分析等にも活用し事業計画策定等に繋げた)

お買い物調査の実施

3年毎に実施される商勢圏実態調査については、商工会女性部に協力いただき7月に調査を実施。広瀬・伯太地域の一般家庭 600世帯 (広瀬 400・伯太 200) に配布を依頼し 560世帯 (広

瀬 372・伯太 188) と高い回収結果となった。この調査結果について独自で冊子を作成、地区内小規模事業者（配布部数 261 部）に配布。

・評価 **B**

## ⑥需要の開拓に寄与する事業

産業サポートネットやすぎと連携して、域外マネーの獲得・拡大に向けた支援を行う。

（定量目標 産業サポートネットやすぎの支援事業を活用した販路開拓等支援 10 件）  
県内外で開催する物産展の出店に関わる支援を行います。

・実施状況

産業サポートネットやすぎを活用した販路開拓等支援に係る実施件数

夢追人支援事業 3 件、パッケージデザイン作成支援 6 件 展示会出展促進プログラム 1 件  
物産展の出店に関わる支援 しまねふるさとフェア、広瀬の味と伝統工芸展

・評価 **B**

## 2 その他の事業

1) 地域経済の活性化に対する取り組み

－会員企業が参画したイベント事業の実施－

安来市商工会の会員事業所のうち、優れた伝統工芸や製品を持つ事業者を一堂に集め、その技術や製品を作る体験を通じて対外的に PR を行っていく。併せて、展示即売会を実施し、自社商品の販売を通じて販路拡大の取り組みを支援する。

（定量目標 参加事業者数 20 社 一般参加者数 200 名）

－安来市内関係機関と連携した PR 活動の実施、地元商店街活性化に対する取り組み－

・実施状況

（コラボ事業）

旧安来市内を会場として、身近な地域の仕事展「安来でおひろめ広瀬・伯太産業フェア 2016」と題して、職人技術の体験、実演、展示即売、飲食等のコーナーを設置して販路拡大・PR を行った。

開催日 平成29年11月27日（日）10：00～15：00

会場 安来市職業訓練センター

出店事業所 18事業所1団体（業種 製造業10社、建設業2社、小売業4社、サービス業2社）

出店概要 体験コーナー11、展示・実演即売コーナー13（兼務出店有り）

来場者 約600名

体験コーナー参加者 169名（体験料収入 118,300円）

物販コーナーにおける売上状況（売上総額 341,600円）

（安来市関係機関と連携した PR 活動の実施）

産業サポートネットやすぎによる地産地消 PR 冊子の作成

（地元商店街活性化に対する取組み）

まちゼミへの協力支援

・評価 **B**

2) 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

- ・産業サポートネットやすぎによる構成組織間情報交流事業の実施
- ・税務署・保証協会・県・市・商工連などの会議により支援ノウハウの情報交換の実施
- ・税務連絡協議会（松江税務署管内の商工団体・税務署職員による意見交換）
- ・金融機関・信用保証協会との意見交換
- ・島根県（行政・経済団体等を対象とした、施策説明会他）
- ・県商工会連合会（経営支援課 事業説明会をはじめとする諸会議）

・評価 B

3) 経営指導員等の資質向上

- ・島根県経営指導員等研修会への参加
- ・OJTによる支援能力の向上
- ・中小企業基盤整備機構研修等への参加

・評価 B

4) 支援ノウハウ及び小規模事業者の経営状況の分析結果等の組織内での共有

毎週月曜日、全職員によるミーティングを開催し、事業報告・予定等の情報共有を図った。

・評価 B